

驚ヶ浜

平成28年度
～大湊小学校だより～



平成28年8月22日
伊勢市立大湊小学校
校長 後藤 安代

No.9

6年生校内キャンプ実施

7月21日、22日の1泊2日で、6年生は校内キャンプを行いました。キャンプ中の目標として『友だちと協力をして、楽しく過ごす』『自分たちで考えて自主的に行動する』『友だちの良いところをたくさんみつけよう』の3つを挙げました。

午後1時に学校に集合して開村式を行いました。その後、ゴーリキマリンビレッジに移動して、ヨットの乗船体験をしました。曇り空でしたが、心地よい海風の中、すいすいとヨットは進み、とても気持ちよかったです。自分で操縦させていただいた子もいて、楽しいひとときを過ごすことができました。また、ヨット体験の合間に、ロープの結び方や魚の裁き方も教えていただきました。

ヨット体験が終わってから、学校へ戻り、プールに入った後夕ご飯の準備にかかりました。かまどの準備やカレーの調理、飯ごう炊飯などを手分けして行いました。自分たちで用意して、みんなで食べるご飯は、格別の味でした。どの班も完食しました。

夕ご飯の片付けが終わったら、今度は場所を驚ヶ浜を移してキャンプファイヤーやゲーム、花火を楽しみました。火の神から『やさしさの火』『助け合いの火』『勇気の火』『感謝の火』を分けてもらい、4つの火をメインのファイヤーに点火をしてみんなでこの4つの火を心の中で燃やし続けることを誓いました。その後、保護者の方も交えて、『ジェンカ』と『マイム マイム』を踊りました。砂浜だったので、足元がフラフラになりましたが、みんなで盛り上げることができました。

1日目最後のイベントは、『きもだめし』でした。校舎内を歩き、怖いお化けにも出会いながら、夜の学校を楽しみました。

キャンプを通して、6年生は班で協力もできていて、とても楽しく過ごすことができました。開村式で掲げた目標も概ね守っていたように思います。2日間よくがんばりました。

ゴーリキマリンビレッジのスタッフの皆さんをはじめ、お家の方や地域の方など多くの人たちのおかげで充実したキャンプができたことに感謝しています。



水の事故、交通事故には十分に気をつけよう

夏休みも残すところ1週間あまりとなりました。各ご家庭で子どもさんとの時間を満喫されていることと思います。今年の夏は、結構暑い日が続きました。各地で水の事故や交通事故も起きているように思います。夏休み前の集会でも話しましたが、以下のような注意すべき点を今一度見直し、夏休み後半にもしっかりと守らせてください。

9月1日には、102名の児童全員が元気に登校してくれることを強く望みます。ご家庭での指導をよろしくお願いいたします。

1. 海や川など水遊びをするときは必ず保護者の方といっしょに行こう。
浅い水辺でも流水の勢いでおぼれることもあります。十分に気をつけよう。
2. 大通りで自転車に乗っていいのは、5・6年生だけです。
(ただし、橋の上はどの学年も引いて渡りましょう。)
3. 自転車に乗っているときも歩いているときも交差点や大きな道路へ出るときには、必ず左右の確認をしよう。飛び出しは、とても危険です。
4. ボード類は、道路では使用できません。安全な場所で使おう。
5. ゲームなどをしながら歩くことは絶対にやめましょう。周りの様子が見えず、とても危険です。

飯田市との小学生交流会に参加しました

8月4日、5日と1泊2日で、第39回伊勢市・飯田市小学生交流会が長野県飯田市で行われました。市内12校から、各校3名ずつ児童代表が参加をしました。本校からも6年生の児童会役員が参加をしました。8月2日には、小俣総合支所で、結団式と事前打ち合わせをし、当日に備えました。

8月4日には、小俣総合支所で行った後、飯田市へ出発をしました。飯田市では、歓迎式典やプラネタリウム鑑賞、児童会活動発表、人形劇鑑賞、ブルーベリー摘み体験や五平もち作り体験など盛りだくさんの内容で活動をしました。飯田市の皆さんとはもちろん伊勢市の皆さんともより深い交流ができたようです。

また、8月17日には、大湊小の3名の児童が訪問団長の厚生小の校長先生とともに伊勢市長を訪問し、今回の交流会で学んだことや感じたことなどを報告しました。市長さんからも、いろいろな質問もいただきながら楽しく話をさせていただきました。

これから中学生、高校生と成長していく中で、今回参加した伊勢市の皆さんとはまたどこかで一緒に活動する機会もあると思います。この2日間で学んだことを、今後の小学校生活で活かしてもらおうとともに、伊勢市のリーダーとして、これから活躍できるように努力をしてほしいと思います。

